

第三国研修事前調査団報告書

—インドネシア、家族計画におけるIEC—

1993年8月

国際協力事業団
研修事業部

108
98.2
TAF
LIBRARY

研 一
JR
93-028

第三国研修事前調査団報告書

—インドネシア、家族計画におけるIEC—

JICA LIBRARY



1121158181

28117

1993年8月

国際協力事業団
研修事業部

国際協力事業団

28117

はじめに

第三国研修とは、社会的、文化的、言語的に共通の基盤をもつ一定の開発途上地域に研修実施国を選定し、そこに当該地域内の途上国からの研修員を受け入れて、より現地事情に適合した技術、知識の移転を図り、これにより、開発途上国間協力の推進に供与し、将来的には、実施国が独自に研修員受入事業を実施できるよう協力することを目的としている。昭和49年度、タイのコラート養蚕研究訓練センターで初めて実施して以来、年々、第三国研修実施協力要請増え続け、平成4年度には22カ国で62コースを実施するに至っている。

インドネシアの実施機関である国家家族計画調整委員会（BKKBN）において、わが国は昭和44年から22年間にわたりプロジェクト方式技術協力および無償資金協力を行っており、インドネシアの人口家族計画に貢献している。

他方、BKKBNでは昭和62年より国際機関や二国間援助をうけてインドネシアの家族計画の成功例を紹介すべく外国人向けコースを実施し、すでに1,400人以上の研修員を受入れている。このような背景の下、インドネシア政府は我が国に対し、我が国の得意分野である視聴覚の技術協力を合体させた第三国研修「家族計画におけるIEC」コース実施を要請越した。

これに基づき事前調査のため、平成5年7月22日から7月30日までインドネシア国に調査団を派遣したが、本報告書はその事前調査及び結果を取りまとめたものである。

本調査団派遣に際し、多大なご協力を賜わった外務省、派遣専門家並びにJICAインドネシア事務所の方々に対し深甚なる謝意を表する次第である。

平成5年8月

国際協力事業団
研修事業部部長 庵原宏義

目 次

序 文

1. 事前調査団の派遣	1
1.1 派遣の経緯と目的	1
1.2 調査団構成	2
1.3 調査日程	2
1.4 主要面談者	2
2. 周辺国のニーズ	4
3. 要請の内容	5
3.1 コース名	5
3.2 目 的	5
3.3 期待される成果	5
3.4 時期・期間	5
3.5 シラバスおよびカリキュラム	5
3.6 割当国	7
3.7 定 員	8
3.8 実施場所	8
3.9 応募資格	8
3.10 募集手続き	8
3.11 SEKKAB、BKKBN、日本政府それぞれの分担事項	8
3.12 経緯の授受手続き	9
4. 第三国研修実施体制	10
4.1 BKKBNの組織および事業概要	10
4.2 実施機関の研修指導能力および運営管理能力	11
4.3 研修施設	11
4.4 第三国研修実行予算	11
5. 日本の他の経済協力との関係	12
5.1 プロジェクト方式技術協力	12
5.2 無償資金協力	12
6. 第三国研修実施の妥当性	12
7. 日本側の協力	13

7.1	協力の目的と必要性	13
7.2	経費分担	13
7.3	専門家派遣	13
7.4	カウンターパート (C/P) の受入	14
8.	協議内容	14
8.1	協議経過	14
8.2	主たる協議概要・変更点	14
	付属資料	17
1.	ミニッツ	19
2.	R/D	31

1. 事前調査団の派遣

1.1 派遣の経緯と目的

インドネシアの人口は、1990年現在、178.2百万人で、その増加率は、さほど高くない。その6割の1億人強がジャワ島に集中し、人口過密の問題も抱えている。しかし、今世紀末には2億に達する予測がある。従って、第5次開発5ヶ年計画では年率人口増加率を1.9%に設定している。一方、JICAでは、BKKBNに対し1969年から85年までの期間ジャカルタ市の家族計画に協力した。その後1998年より中部ジャワ地域をターゲットとする家族計画・母子保健プロジェクト(1989年-94年、スマランのプロジェクト本部に栄養学の専門家及び業務調整員を派遣中)を実施中である。

BKKBNは、すでにUNDPやUNFPAなどの国際機関やUSAIDなどの二国間の機関から研修生に奨学金(FELLOWSHIP)援助をうけて、1987年以来海外向けコースを実施している。その実績では、延べコース数は85、総受け入れ数は1412人となっている。1993年は次の4コースを実施している。

① 国家家族計画におけるコミュニティの参加：インドネシアの経験から

Community Participation in a National Family Planning Programme : The Indonesian Experience 3週間

② 政策担当者のためのコース

コミュニティ重視の国家家族計画の計画策定および管理：インドネシアの経験から
An Overview of Planning and Managing a Community-Based National Family Planning Programme : Indonesian Experience- A Course for Policy-Makers 2週間

③ 国家家族計画におけるIEC(情報、教育、コミュニケーション)：インドネシアの経験から

Information, Education, and Communications in a National Family Planning Programme : The Indonesian Experience 3週間

④ 家族計画および開発における女性に役割：インドネシアの経験から

Women In Family Planning and Development : The Indonesian Experience 2週間

インドネシアは、国際政治の上では、非同盟諸国の議長国であり、第三世界のリーダーとして南々協力またはTCDC(TECHNICAL COOPERATION AMONG DEVELOPING COUNTRIES)を推進している。インドネシアでこの技術協力できる分野は開発に一応成功を納めている農業や家族計画である。

このような状況のもとでインドネシア政府は本年5月我が国に対し、本案件を正式要請してきたのである。

本調査団は、この要請をうけ、本件実施母体であるBKKBNにおける第三国研修の実施可能性を調査し、第三国研修の実施方針（案）及び研修計画、研修機材をBKKBN当局と協議することを目的に派遣された。

1.2 調査団構成

団 長 高 間 英 俊 沖縄国際センター研修課長
 団 員 照 屋 友 彦 日本国際協力センター沖縄分室職員
 団 員 貝 瀬 亮 子 JICA研修事業部研修第一課職員

1.3 調査日程

日順	月 日	曜日	業 務
1	7 / 22	木	成田→ジャカルタ
2	23	金	JICA打合せ、BKKBN表敬、- 第一回協議
3	24	土	国内会議、資料整理
4	25	日	ジャカルタ→スマラン、専門家との打合せ
5	26	月	BKKBN中部ジャワ事務所表敬 サイト視察意見聴取 (MPC、Demak県、BKKBN活動、ポシアンドゥ)
6	27	火	スマラン→ジャカルタ セカブ表敬、第二回協議
7	28	水	第三回協議、ミニッツ作成
8	29	木	ミニッツ署名、JICAへの報告 ジャカルタ→
9	30	金	成田着

1.4 主要面談者

インドネシア側

Dr. Abdullah Cholil, MPH : Deputy for Planning and Analysis, BKKBN
 Prof. Santoso S Hamidjojo, MSC : ITP Coordinator, BKKBN
 Dra. Sumarni, MPA : Chief Bureau of Information and
 Motivation, BKKBN
 Dr. Sugiri Syarif : Acting Chief Bureau of Planning, BKKBN
 Drs. Jasmi Kamil : Div. Chief Overseas Training
 Dr. Donald Chauls : Consultant, World Bank

Dra. (Ms) Sri Kadarwati : Sub Div. Chief Training for Overseas
Programme, BKKBN

Mr. Sumarsono : Director, BKKBN Central Jawa

日本側

佐藤善子 : JICA 専門家

岩下光彦 : JICA 専門家

高橋 昭 : JICA インドネシア事務所 所長

渡辺 学 : JICA インドネシア事務所 所員

Mr. Ahmad Djanan : JICA インドネシア事務所 所員

2. 周辺国のニーズ

インドネシア側の選択基準として、次の事項がある。

- ① 社会的・文化的に共通の基盤を持つ一定の開発途上地域
- ② 非同盟諸国
- ③ 過去にBKKBNの行った研修実績がある諸国
- ④ 家族計画に熱心な諸国

および、予算上の理由でつぎの15ヶ国となった。

バングラデシュ、ブータン、カンボディア、中国、インド、ラオス、マレーシア、モルディブ、モンゴル、ネパール、パキスタン、パプア・ニュー・ギニア、フィリピン、スリ・ランカ、ヴィエトナム

参考までにそれらの国の人口および人口増加率を次表に掲げた。

招聘国の人口および人口増加率

招 聘 国	人 口	増 加 率
バングラデシュ	10,800万人(91年推定)	2.17%(81-91年平均)
ブータン	147万6千人(91年)	2.1%(80-90年平均)
カンボディア		
中国	113,370万(90年)	1.4%(80-90年平均)
インド	84,400万(91年)	2.35%(81-91年平均)
ラオス	424万(91年)	2.7%(80-89年平均)
マレーシア	1,694万	2.6%(80-88年平均)
モルディブ	21.4万	
モンゴル	210万(89年)	2.5%(89-90年平均)
ネパール	1,914万(90年推定)	2.48%(85-90年平均)
パキスタン	11,240万(90年)	3.1%(80-90年平均)
パプア・ニュー・ギニア	390万(90年)	
フィリピン	6,490万(89年)	2.4%(80-88年平均)
スリ・ランカ	1,700万(90年推定)	1.4%(81-89年平均)
ヴィエトナム		

3. 要請の内容（第三国研修基本計画）

本件基本計画は、BKKBN側より提示されたプロポーザルをもとに、調査団及びBKKBN間で協議し、R/D（DRAFT）にとりまとめたものである。

3.1 コース名

和文：家族計画におけるIEC

英文：Information, Education and Communications in Family Planning:
Indonesian Case Study and Media Production

3.2 目的

本研修の目的は以下の2点とする。

- (1) 「イ」国の家族計画の状況を学び、各国からの参加者との意見交換を通じ、参加者が自国の家族計画プログラムの改善に役立てるようにする。
- (2) 基本的な視聴覚メディア（ビデオ）制作技術を修得する。

3.3 期待される成果

本研修の参加者は、研修修了時に以下の事項を達成することを目標とする。

- (1) 自国のIECプログラムの企画
- (2) 家族計画分野の簡単なビデオ制作

3.4 時期・期間

協力期間は1993年から1997年までの5年間とする。

研修期間は、毎年約4週間とし、第1回コースは、平成6年1月12日～平成6年2月5日の25日間とする。

3.5 シラバスおよびカリキュラム

日 順	項 目	研 修 内 容
第 1 日	概論	開講式 コース概要説明 インドネシアの政治構造と家族計画の特徴 BKKBNの機構とプログラム管理 家族計画システム

日 順	項 目	研 修 内 容
第 2 日		家族計画避妊事業 地域（住民）の参加と一体化 家族計画とプログラムモニタリング及び評価 家族計画プログラムにおける人間相互のコミュニケーションの役割
第 3 日		I E Cプログラムの概要 I E C計画と方略 家族計画におけるマスメディアの役割 家族計画及び開発における女性 家族計画のソーシャル・マーケティングプログラム コミュニケーションのモニタリング 家族計画プログラムのニーズ 地方 1 へ移動
第 4 日		休日
第 5 日	フィールドビジット (1)	地方におけるオリエンテーション P K X と U l a m a s のプレゼンテーション
第 6 日		T V R I 見学 I E C 活動の企画・管理における郡 B K K B N の役割
第 7 日		広告板と他の家族計画広報活動 sub-district 調整会議 結婚に関するカウンセリング 村における I E C 活動 総括
第 8 日		Safari 家族計画を含む開発の推進者としての U l a m a s との対談 総括
第 9 日		病院における家族計画 I E C およびカウンセリングの見学 O S T の総括ディスカッション 地方 2 へ移動
第 10 日	フィールドビジット (2)	地方におけるオリエンテーション メディアプロダクションセンター見学

日 順	項 目	研 修 内 容
		フィールドワーカーの監督 — フィールドワーカーミーティング 自己依存型の家族計画セッション 総括
第11日		ポシャンドゥについて ポシャンドゥ・ミーティング見学 ELCO (eligible couple) マッピング 総括
第12日		休日
第13日		ジャカルタへ移動
第14日	ビデオ制作	メッセージとビデオメディア開発 台本制作 ビデオ機材の概要
第15日		ビデオ制作の企画と設計
第16日		同 上
第17日		制作実習（グループ作業） — 撮影
第18日		同 上
第19日		休日
第20日		制作実習（グループ作業） — 編集
第21日		同 上
第22日		作品評価
第23日	コンソリデーション ワークショップ	報告準備
第24日		報告準備
第25日		カントリーレポート発表 閉講式

3.6 割当国

バングラデシュ、ブータン、カンボディア、中国、インド、ラオス、マレーシア、モルディブ、モンゴル、ネパール、パキスタン、パプア・ニューギニア、フィリピン、スリ・ランカ、ヴェトナム、（計15ヶ国）

3.7 定 員

各周辺国より2名ずつ選出し、合計18名とする。ただし、実施国からの参加はなしとする。

3.8 実施場所

BKKBN本部および2ヶ所のProvinceとする。

3.9 応募資格

- (1) 各国政府から推薦された者
- (2) 国家家族計画に従事する中間管理職
- (3) 同一国から2名の選出とし、帰国後、研修の成果を互いに協力し合い発揮できる者であること。

3.10 募集手続き

- (1) 各国政府は研修開始60日前までにインドネシア国政府に要請書を送付する。
- (2) インドネシア国政府は、研修開始30日前までに受入回答を各国政府に通報する。

3.11 SEKKAB、BKKBN、日本政府それぞれの分担事項

SEKKAB

- (1) 割当国政府へのG. I. の送付
- (2) 要請書の受領
- (3) 選考結果の各国政府およびJICAインドネシア事務所への通報

BKKBN

- (1) カリキュラムの作成
- (2) G. I. の作成・印刷
- (3) 研修実施に必要なスタッフの配置
- (4) 研修施設・機器の提供
- (5) 研修員の選考
- (6) 研修員宿泊施設の手配
- (7) 航空券の手配、空港送迎
- (8) 研修旅行に関する手配
- (9) 日本側負担分を除く必要経費に対する予算措置
- (10) 修了証書の発給
- (11) JICAインドネシア事務所へのコースレポートの提出（研修修了後30日以内）

(12) JICAインドネシア事務所への実施報告書および精算報告書の提出（研修修了後30日以内）

(13) その他の研修に関する諸問題の調整

日本政府

(1) 短期専門家の派遣

(2) 経費の負担

- ① 周辺国からの研修員の国際航空運賃および日当
- ② 外部講師謝金、会議費、研修旅費、教材費、事務費

3.12 経費の授受手続き

日本政府から支払われる経費の送金および支出は以下の手続きに従い行うこととする。

(1) BKKBNは銀行口座を新設し、それをJICAインドネシア事務所に通報する。

(2) BKKBNは、研修開始の60日前に経費の見積書をJICAインドネシア事務所に提出する。

(3) JICAは、見積書受領後、30日以内に査定し、送金する。

(4) BKKBNは、研修修了後30日以内に精算書をJICAインドネシア事務所に提出する。

(5) 経費で残金が生じた場合、BKKBNは、JICAの規定に基づき残金を返納する。航空賃、日当は、他の目的のためには使用できない。

(6) JICAの要求に基づき、BKKBNはJICAからの照会があった場合、上記12(4)で述べられている支出を証明するため、全ての領収書および証拠書類を保管しておく。

4. 第三国研修実施体制

4.1 BKKBNの組織および事業内容

4.1.1 組織

BKKBNは1969年に設立され、1970年から85年まで「ジャカルタ市家族計画プロジェクト」、1987年から1994年まで（予定）「家族計画・母子保健プロジェクト」を中部ジャワ州をモデル地域としてプロジェクト方式技術協力のインドネシア側実施機関として実施してきた。

BKKBNは過去20年間にインドネシア家族計画プログラムの推進により、現在までにはほとんどの国民が「小さい家族が望ましい（Small family is preferable.）」と信じるようになり、また2/3の家庭で何らの避妊を行うほどその実績をあげている。

BKKBNはジャカルタの本部を中心に27の州、301の県（kabupatens）レベルまでそれぞれオフィスを設け政府機関、民間組織と連携を取りながら家族計画プログラムを実施している。また、Village、Sub-VillageレベルではBKKBNフィールドワーカー、及びフィールドワーカースーパーバイザー、またボランティアが活動を支えている。

4.1.2 事業概要

BKKBNの主な業務は以下に挙げる5つである。

- ① 国家家族計画に係る政府への助言
- ② 国策に添った国家家族計画プログラムの計画及びアクションガイダンスの作成
- ③ 国家家族計画プログラム実施の調整および管理
- ④ 国内及び海外、国際機関等からの援助の調整
- ⑤ 家族計画における海外、国際機関との国際協力関係の確立

BKKBNは独自のInternational Training Programme (ITP)を持ち、1987年から1992年までに67ヶ国、1,400名以上の研修生を海外から受入れている。（研修生はUSAID、UNFPA、UNDP、WHO、世銀等からの資金援助で参加）

ITPの研修プログラムのタイプは

- ① Scheduled multi-lateral
- ② Scheduled bi-lateral
- ③ Non-scheduled

の3つに分けられる。（今年度は1.1.で紹介した4つのレギュラーコースを実施している）いずれのタイプの研修もObservation Study Tour (OST)を実施するというのがその特徴である。

- OSTは① オリエンテーション（インドネシアにおける家族計画の概要）、
② フィールド・ビジット（村レベルの家族計画活動の見学）、

- ③ コンソリデーションワークショップ（参加者が帰国後自国の事情に合った家族計画のアクションプランを策定する）

から構成される。

今回の第三国研修もこのITPの経験を生かし実施されるものである。

4.2 実施機関の研修指導能力および運営管理能力

4.1 で述べたとおり、BKKBNは20年間に家族計画・母子保健分野において成果を挙げているということに加え、毎年海外向けの当該分野の研修コースを実施している。特に今回の研修についても類似のコースを実施してきており、研修指導能力及び運営管理能力は十分であると考ええる。

ただ、本件のビデオ制作部分については、7名の制作スタッフがいるもののこれまでに研修実施経験がないため、日本側の技術的な協力が必要となろう。

4.3 研修施設

BKKBNのトレーニングセンターは大小のセミナールーム、図書室、食堂宿泊施設、等が備わっている。

メディアプロダクションセンター（MPC）は、小規模ながら制作スタジオがあり18名（3グループに分け実習する予定）の研修にはやや手狭ではあるが、制作実習が可能である。

ビデオ制作用機材についてはMPCにはすでにJICA等の援助で、業務用ビデオカメラ、VTR、編集機等が既に整備されており、スタッフがビデオ番組制作を行ううえで支障はない。

4.4 第三国研修実行予算

第一回コースでは、総額US \$ 104,766—（約1,150万円）とした。

5. 日本の他の経済協力との関係

5.1 技術協力

1969年の関連プロジェクト開始以来、平成5年までの協力実績は次の通りである。

(1) プロジェクトおよび協力期間

1969年10月～1985年3月 「ジャカルタ市家族計画」

1989年11月～1994年11月(予定) 「家族計画・母子保健」

(2) 専門家派遣

長期専門家26名及び短期専門家45名が派遣された。

(3) 研修員受入

148名が日本で研修を行った。

(4) 機材供与

全協力期間の総額は96,100万円である。

5.2 無償資金協力

平成5年3月に家族計画普及活動用広報車80セット(5.66億円)のS/Wに署名を行った。

6. 第三国研修の実施の妥当性

本研修は、3.2で述べた通りであるが、本研修の実施意義として以下の4点を確認した。

- (1) 「イ」国の家族計画政策の成功は世界的に評価されており、「イ」国政府がその成功例を紹介し、参加国研修員との意見交換を通じ、参加者の自国の家族計画政策の改善に資することは極めて重要であること。
- (2) BKKBNが1987年から実施しているITP(International Training Programme)において、1,400人以上の受け入れ実績があり、ニーズがあると確認されたこと。
- (3) (1)において視聴覚メディア(ビデオ)制作分野における協力を行うことは極めて効果的な協力を値すること。
- (4) BKKBNの実施意欲が高く、我が国が当分野でのプロジェクト方式技術協力を1969年から実施しており、このサイトが本研修の重要な位置を占めるフィールドトリップの後方支援となり得るため、実施体制が整備されていること。

7. 日本側の協力

7.1 協力の目的と必要性

日本における家族計画は、既にその所期の目的を達成し、現在はむしろ依存率 (DEPENDENCY RATIO) の上昇傾向が深刻化している。この意味では、日本での研修より、長年の経験を蓄積しているインドネシアで、現場実習をもとにした研修プログラムの方がより研修効果が期待される。インドネシアの家族計画は一応成功を納め、各機関から評価を受けている。当国では、家族計画の実施に際してはコミュニティを基盤においたユニークなものである。

本研修の主な特徴は次のとおりである。

- ① 座学より実習を主体に置いている
- ② コミュニティを基盤においた家族計画を現場実習により研修させる
- ③ メディア (ビデオ) 制作の企画や簡単なプログラムの実習を行う
- ④ 従って、IECの企画から制作まで一貫した研修プログラムを行うことができる。

この研修プログラムでは、インドネシア側がIECの全般及び現場実習、セミナーを教え、日本側がメディア制作を教えることで、双方の得意分野を教えることになり、かつIECの研修として一貫性をもたせている。

7.2 経費分担

今回の調査で日本側が分担する経費につき、先方より暫定的な見積書の提示があり、双方協議の結果R/D (案) ANNEX-IIIとしてまとめることができた。

内訳は、	受入諸費	US \$ 50,940 (5,603千円)
	研修諸費	US \$ 53,826 (5,921千円)
	合計	US \$ 104,766 (11,525千円)

7.3 専門家派遣

今回の研修内容のうち「家族計画におけるIEC」部分については「イ」側は同様の研修をITPプログラムの中で既に実施しており、当分野の専門家派遣の要請はない。一方、「ビデオ制作」の指導については経験がないことから2名を5年間派遣するよう要請している。

BKKBN側の要請どおり初年度 (平成5年度) は、2名のビデオ制作分野の専門家を派遣する方向で検討すると先方に伝えた。その内訳はメディア担当 (ビデオ制作) 1名、制作の企画・管理担当1名とする。

2年目以降については、初年度の状況を踏まえ検討する。過去にJICAの当該分野の研修に参加したスタッフもおり、他のスタッフも含めその指導力 (スキル) を見極めたうえで研修指導

内容も勘案し、専門家派遣の期間・人数等を検討していきたい。

7.4 カウンターパート（C/P）の受入

BKKBNよりメディア制作技術分野のC/Pの本邦研修の強い要望が出された。日本側としては、当該分野の研修は、沖縄国際センターの集団（「ビデオ制作技術」「視聴覚技術」）コースの参加が妥当と思われる。平成6年度研修員受入人数枠の決定は第4四半期頃になる旨説明し、1名程度は検討可能と回答した。

8. 協 議 内 容

8.1 協議経過

本件R/D案の作成にあたっては、インドネシア政府より本件正式要請の提出後、JICA事務所を通じ、数度の要請確認を行った経緯もあり、協議は順調に進行した。

冒頭に、我が方より本研修に係る我が国の協力の得意分野はIECのメディア技術であり、カリキュラム中のIECの占める割合を多くしたい旨説明し、先方の合意を得た。

引き続き、我が方で調整を行い作成したR/D案に基づき項目順に説明、協議を行った。上記合意事項に沿い、若干の見直しを行い、7月29日BKKBNにおいてミニッツの署名を交わした。

8.2 主たる協議概要、変更点

(1) コース名称

メディア制作の比重を多くし、サブタイトルを追加し、Information, Education, and Communications in Family Planning: Indonesian Case Study and Media Productionとした。

(2) 目 的

要請に以下の点を加えた。

「基本的な視聴覚メディア（ビデオ）制作技術を習得する。」

(3) 達成目標

要請と我が国要望の双方を鑑み、①自国のIECプログラムを企画できる、②家族計画分野の簡単なビデオ制作ができる、の2点とした。

(4) 研修期間

要請では、平成5年2月実施予定とあったが、ラマダンの時期を考慮し、平成5年1月12日～平成5年2月5日とした

(5) カリキュラム

8.1で述べたとおり、メディア制作研修を2日多くした。よって、家族計画17日間、メディア制作8日間とした。

(6) 割当国

要請では16ヶ国。

バングラデシュ、ブータン、フィジー、インド、カザフスタン、モルディブ、モンゴル、ネパール、ニューカレドニア、パキスタン、PNG、フィリピン、スリ・ランカ、ウズベキスタン、イエメン、ミクロネシア

となっていた。しかし、第三国研修における地域性や応募に係る通信の不便さを考慮し、フィジー、カザフスタン、ニューカレドニア、ミクロネシア、ウズベキスタン、イエメンを除き、カンボディア、中国、ラオス、マレーシア、ヴィエトナムを加え、15ヶ国とした。

(7) 定員

要請では、野外研修時のグループ学習の効果的な人数は6人であるとし、定員は6人×4グループの24人（実施国4人、周辺国20人）となっていた。

しかしながら、研修スペース、機材の効果的利用の観点から、周辺国18人のみを定員とした。

(8) 資格要件

要請である「国家家族計画に従事する中間管理職」に以下を追加した。

「同一国から2名の選出とし、帰国後、研修の成果を互いに協力し合い、発揮できる者であること。」

(9) 研修用消耗品等

ビデオ制作の研修を行う際に使用するビデオテープ、ケーブル等が不足しており、第一回コース時に不足分の補充をする必要がある。そのため、ANNEX-IIIに消耗品等約US\$12,000.-を計上した。

(10) ANNEX-III (TENTATIVE ESTIMATE OF EXPENSE)

上記(9)で述べた通り、ビデオ制作研修のための消耗品等を計上した。

(11) 専門家派遣

要請通り、視聴覚技術専門家2名、各2週間程度の派遣の必要性を確認した。

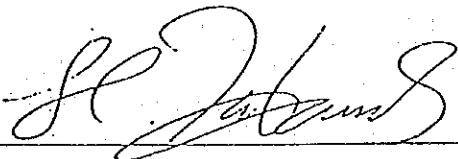
付 属 資 料

1. ミ ニ ッ ツ
2. R / D

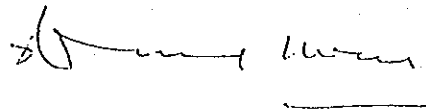
MINUTE OF MEETING
BETWEEN
THE JAPANESE PRELIMINARY SURVEY TEAM
AND
THE CONCERNED AUTHORITIES OF THE GOVERNMENT OF
THE REPUBLIC OF INDONESIA
ON THE THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAMME

1. The Japanese preliminary survey team, organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") headed by Mr. Hidetoshi Takama visited the Republic of Indonesia from July 22 to July 29, 1993 in order to discuss with the concerned authorities of the Republic of Indonesia a course for Asian and Pacific countries in the field of information, education and communications in family planning under JICA's Third Country Training Programme.
2. The team conducted surveys, held a series of meetings and exchanged opinions with the concerned authorities of the Government of the Republic of Indonesia regarding the course.
3. Both sides came to share the view that the course will contribute to the development of information, education and communications in family planning in Asian and Pacific countries.
4. Both sides drafted the Record of Discussions attached as APPENDIX I, and agreed to recommend to their respective governments that further studies should be made for elaborating it in order to ensure the successful implementation of the course.
5. A list of attendants at the meetings is attached as APPENDIX II.

Jakarta, July 29, 1993



Mr. Hidetoshi Takama
Head of the Japanese
Preliminary Survey Team,
Japan International
Cooperation Agency



DR. Abdullah Cholil, MPH
Deputy for Program Planning
& Analysis
National Family Planning
Coordinating Board (BKKBN)

(DRAFT)
THE RECORD OF DISCUSSIONS
BETWEEN
THE RESIDENT REPRESENTATIVE OF JICA INDONESIA OFFICE
AND
THE CONCERNED AUTHORITIES OF THE GOVERNMENT
OF THE REPUBLIC OF INDONESIA
ON
THE THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAMME

The Japanese Preliminary Survey Team, organized by Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Mr. Hidetoshi Takama, visited the Republic of Indonesia from July 22nd, 1993 to July 29th, 1993 and had a series of discussions with the concerned authorities of the Government of the Republic of Indonesia with respect to the framework of a training course in the field of information, education and communications in family planning under the JICA's Third Country Training Programme, and to the desirable measures to be taken by both governments to ensure successful implementation of the course. Based on the above discussions, the Resident Representative of JICA Indonesia Office and the concerned authorities of the Government of the Republic of Indonesia agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the documents attached hereto.

Jakarta,

1993



Takahashi Akira
Resident Representative of
Japan International
Cooperation Agency (JICA)
Indonesia Office

DR. Abdullah Cholil, MPH
Deputy for Program Planning
& Analysis
National Family Planning
Coordinating Board (BKKBN)
Republic of Indonesia

ATTACHED DOCUMENT TO THE RECORD OF DISCUSSIONS

The Government of Japan and the Government of the Republic of Indonesia will cooperate with each other in organizing a training course in the field of information, education and communications in family planning (hereinafter referred to as "the Course") under JICA'S Third Country Training Programme.

The Government of the Republic of Indonesia will conduct the Course with the support of the technical cooperation scheme of the Government of Japan. The course will be held once a year from Japanese fiscal year (JFY) 1993 to JFY 1997, subject to annual consultation between both governments.

The course will be conducted in accordance with the following:

1. TITLE

The course will be entitled "Information, Education, and Communications in Family Planning: Indonesian Case Study and Media Production".

2. PURPOSE

The purpose of the Course is to provide participants from Asian and Pacific countries with an opportunity to update and upgrade relevant techniques and knowledge of information, education and communications (IEC) in family planning, and to acquire basic media production skills.

3. OBJECTIVES

At the end of the Course, the participants are expected to be able to:

- (1) make a plan of their own countries' IEC programme in family planning; and
- (2) make a short video programme for family planning.

4. DURATION

The duration of the Course will be four weeks and the course for JFY 1993 (hereinafter referred to as "the First Course") will be held January 12 - February 5, 1994.

5. CURRICULUM

The tentative curriculum of the Course is attached as ANNEX I.

6. INVITED COUNTRIES

The governments of the following countries will be invited to apply for the Course by nominating their applicants:

Bangladesh, Bhutan, Cambodia, China, India, Laos, Malaysia, Maldives, Mongolia, Nepal, Pakistan, Papua New Guinea, Philippines, Sri Lanka, Vietnam.

7. NUMBER OF PARTICIPANTS

The number of participants in the Course per year from the invited countries shall not exceed eighteen (18) - two from each country.

8. QUALIFICATIONS FOR APPLICANTS

Applicants for the Course are:

- (1) to be nominated by the respective governments in accordance with the procedure stipulated in 10(1) below,
- (2) to be mid-level managers of government family planning organizations, and
- (3) to be two people per country who, after return home, will work together as a team.

9. SITE AND ORGANIZATIONS

The Course will be conducted by National Family Planning Coordinating Board (BKKBN) in Jakarta and two other provinces in Indonesia.

10. PROCEDURE OF APPLICATION

- (1) The Governments applying for the Course on behalf of its nominees shall forward five (5) copies of the prescribed application form for the each nominee to the Government of the Republic of Indonesia through its diplomatic channels not later than sixty (60) days before the commencement of the Course.
- (2) The Republic of Indonesia will inform the applying Governments whether or not the applicants are accepted for the Course not later than thirty (30) days before the commencement of the Course.

11. UNDERTAKING OF THE GOVERNMENT OF JAPAN AND THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF INDONESIA

In organizing and implementing the Course, both governments will take the following measures in accordance with the relevant laws and regulations in force in each country. The schedule of the First Course implementation is attached as ANNEX II.

11-1 The Government of the Republic of Indonesia

11-1-1 Cabinet Secretary (hereinafter referred to as "SEKKAB")

- (1) To forward the General Information Brochures (G.I.) of the Course to the Governments of the invited Countries through its diplomatic channels.
- (2) To receive application forms and forward them to BKKBN.
- (3) To notify the selection of participants to the respective Governments through its diplomatic channels and to the JICA Indonesia Office (hereinafter referred to as "the JICA Office").

11-1-2 BKKBN

- (1) To formulate the curriculum based on ANNEX I.
- (2) To draft and print the G.I.
- (3) To assign an adequate number of its staff as lecturers/instructors for the Course.
- (4) To provide training facilities and equipment for the Course.
- (5) To select participants for the Course.
- (6) To arrange accommodations for participants.
- (7) To arrange international air tickets for overseas participants and to meet and see them off at the airport.
- (8) To arrange domestic study tours to be included in the Course.
- (9) To take budgetary measures to bear the expenses necessary for conducting the Course, excluding the expenses financed by the Government of Japan.
- (10) To issue certificates to the participants.
- (11) To submit a Course report to the JICA Office within thirty (30) days after the termination of the Course.
- (12) To submit a statement of expenditures to the JICA Office within thirty (30) days after the termination of the Course.
- (13) To coordinate any matter related to the Course.

11-2 The Government of Japan

- (1) To dispatch, in accordance with the normal procedures of its technical cooperation scheme, Japanese short-term expert(s), who will give advice to BKKBN and deliver some of lectures.
- (2) To bear the following expenses through JICA (tentative estimate of expenses for the First Course is attached as ANNEX III)
 - (a) Expenses relevant to invited countries such as international economy-class flight fare,

accommodations, per diem and medical insurance premiums for the participants.

- (b) Expenses relevant to BKKBN such as study tours, texts, teaching aids, expendable supplies, copies and honoraria for external lecturers.

12. PROCEDURE OF REMITTANCE AND EXPENDITURE

The remittance and expenditure of the funds for the expenses to be borne by the Government of Japan through JICA will be arranged in accordance with the following procedure:

- (1) BKKBN will inform the JICA Office of the name of the Bank, the account code number and the name of the account holder, in order to receive the fund remitted by JICA.
 - (2) BKKBN will submit to the JICA Office a bill of estimate for the expenses to be borne by the Government of Japan not later than sixty (60) days before the opening of the Course.
 - (3) JICA will assess the bill of estimate and remit the assessed amount of expenses to the account mentioned in 12(1) above within thirty (30) days after the receipt of the bill of estimate.
 - (4) BKKBN will submit to the JICA Office, a statement of expenditures within thirty (30) days after termination of the Course.
 - (5) In case any amount of the fund remitted by JICA remains unspent, BKKBN will reimburse the unspent amount to the JICA Office in accordance with the guideline given by JICA. The fund allocated for transportation expenses, accommodations and per diem shall not be appropriated for any other purposes.
 - (6) At the request of JICA, BKKBN will make available for JICA's reference all the receipts and other documentary evidence necessary to certify the expenditures stated in 12(4) above.
13. This Attached Document and the following Annexes attached here to shall be deemed to be the part of the Record of Discussions.

- ANNEX I : Tentative Curriculum of the Course (for JFY 1993)
ANNEX II : Tentative Schedule of the Course Operation (for JFY 1993)
ANNEX III : Tentative Estimate of Expenses of the Course (for JFY 1993).

TENTATIVE CURRICULUM
OF
THE THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAMME
OF
INFORMATION, EDUCATION AND COMMUNICATIONS
IN FAMILY PLANNING
INDONESIAN CASE STUDY AND MEDIA PRODUCTION

DAY	PROGRAM ACTIVITIES
Jan 11	<ul style="list-style-type: none"> o Arrival
JAKARTA	
Jan 12	
AM	<ul style="list-style-type: none"> o Opening Ceremony o Introduction to the course o Indonesian Government Political Structure and Unique Feature of the Indonesian FP Program
PM	<ul style="list-style-type: none"> o BKKBN Organizational Structure and Program Management o Family Planning System
Jan 13	
AM	<ul style="list-style-type: none"> o FP Contraceptive Services o Community Participation and Integration
PM	<ul style="list-style-type: none"> o Family Planning and Program Monitoring and Evaluation o Role of Interpersonal Communication in the Family Planning Program
Jan 14	
AM	<ul style="list-style-type: none"> o Overview of IEC Program o IEC Planning and Strategy o Role of Mass Media In FP o Women In FP and Development

DAY	PROGRAM ACTIVITIES
Jan 15 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> o FP Social Marketing Program o Monitoring of Communication o Needs for Family Planning Program o Travel to province 1
PROVINCE 1	
Jan 16	Recreation
Jan 17 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> o Provincial Orientation with emphasis on the IEC program o PKK and Ulamas presentation o Local TVRI Station o Courtesy call to district head o Role of BKKBN district in planning and managing IEC activities
Jan 18 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> o Billboard and other FP advertising o Sub-district coordination meeting o Marriage counselling o IEC activities in the village o Consolidation session
Jan 19 AM	<ul style="list-style-type: none"> o Safari o Dialogue with Ulamas as motivators of development including FP o Consolidation session
Jan 20 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> o Observation of FP IEC and counselling in a hospital o Wrap-up analytical discuss of OST experience o Travel to province 2
PROVINCE 2	
Jan 21 AM	<ul style="list-style-type: none"> o Provincial presentation with Emphasis on the IEC program o MPC

DAY	PROGRAM ACTIVITIES
PM	<ul style="list-style-type: none"> o Field worker supervision--field worker meeting o Self reliant FP session o Consolidation session
Jan 22 AM	<ul style="list-style-type: none"> o Integrated health-FP services post (posyandu) o Post Posyandu meeting
PM	<ul style="list-style-type: none"> o ELCO mapping o Consolidation session
Jan 23	<ul style="list-style-type: none"> o Recreation
Jan 24	<ul style="list-style-type: none"> o Return to Jakarta
JAKARTA and/or PUNJAK	
Jan 25	<ul style="list-style-type: none"> o Message and Video Media Development o Script writing o Introduction to Video Equipment
Jan 26	<ul style="list-style-type: none"> o Planning & designing simple Video Production
Jan 27	ditto
Jan 28	<ul style="list-style-type: none"> o Production of short program (group work) - Shooting
Jan 29	<ul style="list-style-type: none"> o Production of short program (group work) - Shooting
Jan 30	<ul style="list-style-type: none"> o Recreation
Jan 31	<ul style="list-style-type: none"> o Production of short program (group work) - Editing - Mixing
Feb 1	ditto
Feb 2	Evaluation
Feb 3	<ul style="list-style-type: none"> o Prepare conclusions
Feb 4	<ul style="list-style-type: none"> o Prepare conclusions (cont)
Feb 5	<ul style="list-style-type: none"> o Presentation of country reports o Closing ceremony

TENTATIVE SCHEDULE OF THE COURSE OPERATION

DATE	INDONESIA	JAPAN
September, 1993	1. Signing of Record of Discussion	1. Signing of Record of Discussion
	2. Distribution of G.I. and Application Form	
	3. Submission of Form A-1	
November, 1993	1. Submission of Bill of Estimate	1. Recruitment of Expert
		2. Submission of Form B-1
December, 1993	1. Nomination of Participants	1. Remittance of Expenses
January, 1994	1. Implementation of the Course	1. Dispatch of Expert
March, 1994	1. Submission of Course Report	
	2. Submission of Statement of Expenditure	

TENTATIVE ESTIMATE OF EXPENSES

ITEM	REMARKS	US \$
I. INVITATION EXPENSES		
1. Air Ticket (round trip)	1,400 × 18 prs	25,200
2. Per-diem	20 × 18 prs × 28days	10,080
3. Accommodation	30 × 18 prs × 28days	15,120
4. Insurance	30 × 18 prs	540
SUB TOTAL		50,940
II. TRAINING EXPENSES		
1. Honoraria -for External Lecturer for OST/Video		3,100
2. Field trip -Transportation -Facilitator		25,824 20,604 5,220
3. Materials -Text for OST -Video Production Training *-Equipments (Video camera, VTR, etc.) *-Miscellaneous -Meeting Expenses -Opening/Closing Ceremony -Printing -G. I. -Documentation -Communication		35,174 5,767 2,475 22,272 2,475 750 300 535 600
SUB TOTAL		64,098
GRAND TOTAL		115,038

* Claim for these materials is applicable only for the first Course.

LIST OF ATTENDANTS

INDONESIAN SIDE

1. Dr. Abdullah Cholil, MPH : Deputy for Planning and Analysis
2. Prof. Santoso S Hamidjojo, MSc : ITP coordinator
3. Dra. Sumarni, MPA : Chief Bureau of Information and Motivation
4. Drs. Adik Bantarso : Cabinet Secretariat
5. DR. Sugiri Syarif : Acting Chief Bureau of Planning
6. Drs. Jasmi Kamil : Div. Chief Overseas Training
7. Dr. Donald Chauls : Consultant
6. Dra. (Ms) Sri Kadarwati : Sub Div. Chief Training for Overseas Program.

JAPANESE SIDE

1. Mr. Hidetoshi Takama : Director of Department of Training Affairs
Okinawa International Centre
2. Mr. Tomohiko Teruya : Staff of Japan International Cooperation Centre
3. Ms. Akiko Kaise : Staff of First Training Div.
Training Affairs Department
4. Mr. Satoru Watanabe : Assistant Resident Representative
5. Mr. Ahmad Djanan : Assistant Officer

THE RECORD OF DISCUSSIONS
BETWEEN
THE RESIDENT REPRESENTATIVE OF JICA INDONESIA OFFICE
AND
THE CONCERNED AUTHORITIES OF THE GOVERNMENT
OF THE REPUBLIC OF INDONESIA
ON
THE THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAMME

The Japanese Preliminary Survey Team, organized by Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Mr. Hidetoshi TAKAMA, visited the Republic of Indonesia from July 22, 1993 to July 29, 1993 and had a series of discussions with the authorities concerned of the Government of the Republic of Indonesia with respect to the framework of a training course in the field of information, education and communications in family planning under the JICA's Third Country Training Programme, and to the desirable measures to be taken by both governments to ensure successful implementation of the course. Based on the above discussions, the Resident Representative of JICA Indonesia Office and the authorities concerned of the Government of the Republic of Indonesia agreed to recommend to their Respective Governments the matters referred to in the documents attached hereto.

Jakarta, October 29, 1993

岡崎 剛一郎

Koichiro OKAZAKI
Resident Representative of
Japan International
Cooperation Agency (JICA)
Indonesia Office



Dr. Abdullah Cholil, MPH
Deputy for Program Planning
& Analysis
National Family Planning
Coordinating Board (BKKBN)
Republic of Indonesia.

ATTACHED DOCUMENT

The Government of Japan and the Government of the Republic of Indonesia will cooperate with each other in organizing a training course in the field of information, education and communications in family planning (hereinafter referred to as "the Course") under JICA's Third Country Training Programme.

The Government of the Republic of Indonesia will conduct the Course with the support of the technical cooperation scheme of the Government of Japan. The Course will be held once a year from Japanese fiscal year (JFY) 1993 to JFY 1997, subject to annual consultation between both governments.

The Course will be conducted in accordance with the followings:

1 TITLE

The Course will be entitled "Information, Education and Communications in Family Planning".

2 PURPOSE

The purpose of the Course is to provide participants from Asian and Pacific countries with an opportunity to update and upgrade relevant techniques and knowledges of information, education and communications (IEC) in family planning, and to acquire basic media production skills.

3 OBJECTIVES

At the end of the Course, the participants are expected to be able to:

- (1) make a plan of their own countries' IEC programme in family planning ; and
- (2) make a short video programme for family planning.

4 DURATION

The duration of the Course will be four weeks and the course for JFY 1993 (hereinafter referred to as "the First Course") will be held from January 12 - February 5, 1994.

5 CURRICULUM

The tentative curriculum of the Course is attached as ANNEX I.

6 INVITED COUNTRIES

The governments of the following countries will be invited to apply for the Course by nominating their applicant(s).

Bangladesh, Bhutan, Cambodia, China, India, Laos, Malaysia, Maldives, Mongolia, Nepal, Pakistan, Papua New Guinea, The Philippines, Sri Lanka, and Vietnam.

7 NUMBER OF PARTICIPANTS

The number of participants from the invited countries shall not exceed eighteen (18) - and two participants from each country will be acceptable.

8 QUALIFICATIONS FOR APPLICANTS

Applicants for the Course are:

- (1) to be nominated by the respective governments in accordance with the procedure stipulated in 10(1) below,
- (2) to be mid-level managers of government of family planning organizations,
- (3) to have a good command of spoken and written English,
- (3) to be in good health, both physically and mentally in order to complete the course.

9 SITE AND ORGANIZATIONS

The Course will be conducted by National Family Planning Coordinating Board (BKKBN) in Jakarta and two other provinces in Indonesia.

10 PROCEDURE OF APPLICATION

- (1) The Governments applying for the Course on behalf of its nominees shall forward five (5) copies of the prescribed application form for the each nominee to the Government of the Republic of Indonesia through its diplomatic channels not later than sixty (60) days before the commencement of the Course.

- (2) The Government of the Republic of Indonesia will inform the applying Governments through diplomatic channels whether or not the applicant(s) is/are accepted for the Course not later than thirty (30) days before the commencement of the Course.

11 UNDERTAKING OF THE GOVERNMENT OF JAPAN AND THE GOVERNMENT OF THE REPUBLIC OF INDONESIA

In organizing and implementing the Course, both governments will take the following measures in accordance with the relevant laws and regulations in force in each country. The schedule of the First Course implementation is attached as ANNEX II.

11-1 The Government of the Republic of Indonesia

11-1-1 The Coordinating Committee for International Technical Cooperation (hereinafter referred to as "CCITC")

- (1) To forward the General Information brochures (G.I.) of the Course to the Governments of the invited countries through its diplomatic channels.
- (2) To receive application forms and forward them to BKKBN.
- (3) To notify the selection of participants to the respective Governments through its diplomatic channels and to the JICA Indonesia Office (hereinafter referred to as "the JICA Office").

11-1-2 National Family Planning Coordinating Board (BKKBN)

- (1) To formulate the curriculum based on ANNEX I.
- (2) To draft and print the G.I..
- (3) To assign an adequate number of its staff as lecturers/instructors for the Course.
- (4) To provide its training facilities and equipment for the Course.
- (5) To select participants in the Course.
- (6) To arrange accommodations for participants.
- (7) To arrange international air tickets for participants from the invited countries and to meet and see them off at the airport.
- (8) To arrange domestic study tour(s) to be included in the Course.
- (9) To take budgetary measures to bear the expenses necessary for conducting the Course excluding the expenses financed by the Government of Japan.

- (10) To issue certificates to the participants.
- (11) To submit a Course report to the JICA Office within thirty (30) days after the termination of the Course.
- (12) To submit a statement of expenditures to the JICA Office within thirty (30) days after the termination of the Course.
- (13) To coordinate any matter related to the Course.

11-2 The Government of Japan

- (1) To dispatch, in accordance with the normal procedures of its technical cooperation scheme, Japanese short-term expert(s), who will give advice to BKKBN and deliver some parts of lectures.
- (2) To bear the following expenses through JICA (tentative estimate of expenses for the first Course is attached as ANNEX III)
 - (a) Expenses relevant to invited countries such as international economy-class flight fare, accommodations, per-diem and medical insurance premiums for the participants.
 - (b) Expenses relevant to BKKBN such as study tours, texts, teaching aids, expendable supplies, copies and honoraria for external lecturer(s).

12 PROCEDURE OF REMITTANCE AND EXPENDITURE

The remittance and expenditure of the fund for the expenses to be borne by the Government of Japan through JICA will be arranged in accordance with the following procedure:

- (1) BKKBN will inform the JICA Office of the name of the bank, the account code number and the name of the account holder, in order to receive the fund remitted by JICA.
- (2) BKKBN will submit to the JICA Office a bill of estimate for the expenses to be borne by the Government of Japan not later than sixty (60) days before the opening of the Course.
- (3) JICA will assess the bill of estimate and remit the assessed amount of expenses to the account mentioned in 12(1) above within thirty (30) days after the receipt of the bill of estimate.
- (4) BKKBN will submit to the JICA Office, a statement of expenditures within thirty (30) days after termination of

the Course.

(5) In case any amount of the fund remitted by JICA remains unspent, BKKBN will reimburse the unspent amount to the JICA Office in accordance with the guideline given by JICA.

The fund allocated for transportation expenses, accommodations and per-diem shall not be appropriated for any other purposes.

(6) By the request of JICA, BKKBN will make available for JICA's reference all the receipts and other documentary evidence necessary to certify the expenditures stated in 12(4) above.

13 This Attached Document and the following Annexes attached hereto shall be deemed to be the part of the Record of Discussions.

ANNEX I : Tentative Curriculum of the Course (for JFY 1993)

ANNEX II : Tentative Schedule of the Course Operation (for JFY 1993)

ANNEX III : Tentative Estimate of Expenses of the Course
(for JFY 1993)

TENTATIVE CURRICULUM
OF
THE THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAMME
ON
INFORMATION, EDUCATION AND COMMUNICATIONS
IN FAMILY ON FAMILY PLANNING
INDONESIAN CASE STUDY AND MEDIA PRODUCTION

DAY	PROGRAM ACTIVITIES
Jan 11 JAKARTA	<ul style="list-style-type: none"> • Arrival
Jan 12 AM	<ul style="list-style-type: none"> • Opening ceremony • Introduction to the course • Indonesia government political structure and unique features of the Indonesian FP program
PM	<ul style="list-style-type: none"> • BKKBN organizational structure and program management • Family planning system
Jan 13 AM	<ul style="list-style-type: none"> • FP contraceptive services • Community participation and program integration
PM	<ul style="list-style-type: none"> • Family planning program monitoring and evaluation • Role of interpersonal communication in the family planning program
Jan 14 AM	<ul style="list-style-type: none"> • Overview of IEC program • IEC Planning and strategy • Role of mass media in FP • Woman in FP and development

DAY	PROGRAM ACTIVITIES
Jan 15 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> • FP social marketing program • Monitoring of communication • Needs for family planning program • Travel to province 1
PROVINCE 1	
Jan 16	Recreation
Jan 17 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> • Provincial orientation with emphasis on the IEC program • PKK and Ulama presentation • Local TVRI station • Courtesy call on district head • Role of BKKBN district in planning and managing IEC activities
Jan 18 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> • Billboard and other FP advertising • Sub-district coordination meeting • Marriage counselling • IEC activities in the village • consolidation session
Jan 19 AM	<ul style="list-style-type: none"> • Safari • dialogue with Ulama as motivators of development including FP • Consolidation session
Jan 20 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> • Observation of FP IEC and counselling in a hospital • Wrap-up analytical discuss of OST experience • Travel to province 2
PROVINCE 2	
Jan 21 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> • Provincial presentation with Emphasis on the IEC program • NPC • Field worker supervisor-field worker meeting • Self reliant FP session • Consolidation session

DAY	PROGRAM ACTIVITIES
Jan 22 AM PM	<ul style="list-style-type: none"> • Integrated health-FP services post (posyandu) • Post posyandu meeting • ELCO mapping • Consolidation session
Jan 23	<ul style="list-style-type: none"> • Recreation
Jan 24	<ul style="list-style-type: none"> • Return to Jakarta
JAKARTA and/ or PUNCAK Jan 25	<ul style="list-style-type: none"> • Massage and video media development • Script writing • Introduction to video equipment
Jan 26	<ul style="list-style-type: none"> • Planning & designing simple video production
Jan 27	ditto
Jan 28	<ul style="list-style-type: none"> • Production of short program (group work) shooting
Jan 29	<ul style="list-style-type: none"> • Production of short program (group work) shooting
Jan 30	<ul style="list-style-type: none"> • Recreation
Jan 31	<ul style="list-style-type: none"> • Production of short program (group work) -Editing -Mixing
Feb 1	ditto
Feb 2	<ul style="list-style-type: none"> • Evaluation
Feb 3	<ul style="list-style-type: none"> • Prepare conclusions
Feb 4	<ul style="list-style-type: none"> • Prepare conclusions(cont)
Feb 5	<ul style="list-style-type: none"> • Presentation of country reports • Closing ceremony

TENTATIVE SCHEDULE OF THE COURSE OPERATION

DATE	INDONESIA	JAPAN
September, 1993	1. Signing of Record of Discussion	1. Signing of Record of Discussion
	2. Distribution of G.I. and Application Form	
	3. Submission of Form A-1	
November, 1993	1. Submission of Bill of Estimate	1. Recruitment of Expert
		2. Submission of Form B-1
December, 1993	1. Nomination of Participants	1. Remittance of penses
January, 1984	1. Implementation of the Course	1. Dispatch of Expert
March, 1994	1. Submission of Course Report	
	2. Submission of Statement of Expenditure	

TENTATIVE ESTIMATE OF EXPENSES

ITEM	REMARKS	US \$
I. INVITATION EXPENSES		
1. Air Ticket (round trip)	1,400 × 18 prs	25,200
2. Per-diem	20 × 18 prs × 28 days	10,080
3. Accommodation	30 × 18 prs × 28 days	15,120
4. Insurance	30 × 18 prs	540
SUB TOTAL		50,940
II. TRAINING EXPENSES		
1. Honoraria -for External Lecturer for OST/Video		3,100
2. Field trip -Transportation -Facilitator		25,824 20,604 5,220
3. Materials -Text for OST -Video Production Training -Consumption articles -Transportation Fee -Meeting Expenses •Opening/Closing Ceremony -Printing • G. I. • Documentation -Communication -Miscellaneous		24,902 5,767 2,475 12,000 2,000 750 300 585 800 475
SUB TOTAL		53,826
GRAND TOTAL		104,766

JICA